



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

コード番号 2114 URL <http://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江口 達夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部本部長

(氏名) 福田 弘

TEL 03-3667-7811

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,014	3.5	372	△7.1	439	1.8	238	△21.7
23年3月期第1四半期	4,845	△8.6	400	2.2	431	3.6	304	34.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 276百万円 (37.2%) 23年3月期第1四半期 201百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.90	—
23年3月期第1四半期	11.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,477	12,373	67.0
23年3月期	17,844	12,425	69.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,373百万円 23年3月期 12,425百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	1.5	550	△41.6	650	△36.5	400	△41.5	14.95
通期	20,000	4.3	1,000	△32.7	1,100	△31.9	700	△30.5	26.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	29,748,200 株	23年3月期	29,748,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	3,004,337 株	23年3月期	2,978,937 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	26,757,238 株	23年3月期1Q	26,463,751 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表等 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、輸出や設備投資が減速し、個人消費についても低調に推移いたしました。また、原発事故を契機とした全国的な電力供給問題などにより、景気は先行き不透明な状況となっております。

この様な環境下、当社グループは、安心・安全な製品の安定供給を最重要課題として取り組むとともに、機能性食品素材「イヌリン」の拡販、新たな素材の研究開発に注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,014百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益372百万円（同7.1%減）、経常利益439百万円（同1.8%増）となり、特別損失として投資有価証券評価損71百万円など総額80百万円を計上した結果、四半期純利益は238百万円（同21.7%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント業績は、次のとおりであります。

#### ① 精糖事業

精糖事業の業績は、売上高3,356百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益384百万円（同7.2%減）となりました。売上面では、夏場の電力供給問題からの前倒し需要もあり、飲料及び乳製品向け等が好調に推移し、販売数量は前年同期比で増加いたしました。損益面では、需要増により稼働率は向上しましたが、原材料価格及びエネルギーコストの上昇などにより、前年同期比で減益となりました。

#### ② 機能性素材事業

機能性素材事業の業績は、売上高1,504百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益31百万円（同20.6%増）となりました。売上面では、機能性食品部門において、イヌリンを主原料とした大手食品ユーザーの脂肪代替商品が前期後半より引き続き好調に推移した結果、前年同期比で大きく販売数量を伸ばしました。しかしながら、連結子会社ユニテックフーズ㈱でのOEM関連事業が東日本大震災の影響等により減収となりました。損益面では、イヌリンの増収による収益改善や各部門においてコスト削減に努めた結果、前年同期比で増益となりました。

#### ③ 不動産事業

不動産事業の業績は、売上高153百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益132百万円（同1.3%減）となりました。本社ビルの一部が空室となったため、賃貸事業は、若干ながら前年同期比で減収減益となりましたが、安定収益の確保に貢献いたしました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3.5%増加し、18,477百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における各財政状態の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### ① 資産

資産につきましては、流動資産で前連結会計年度末に比べ9.6%増加し、7,908百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加等によるものであります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ0.6%減少し、10,568百万円となりました。これは主に繰延税金資産の減少等によるものであります。

② 負債

負債につきましては、流動負債で前連結会計年度末に比べ20.9%増加し、4,344百万円となりました。これは主に仕入債務の増加等によるものであります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ3.6%減少し、1,759百万円となりました。これは主に長期借入金の減少等によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.4%減少し、12,373百万円となりました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しております。よって、前回発表（平成23年4月28日）の第2四半期連結累計期間業績予想及び通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,576,119	1,669,455
受取手形及び売掛金	1,750,397	1,838,250
有価証券	322,050	322,055
商品及び製品	1,220,131	1,461,270
仕掛品	127,079	165,871
原材料及び貯蔵品	1,284,726	1,325,584
その他	940,434	1,131,480
貸倒引当金	△5,368	△5,314
流動資産合計	7,215,571	7,908,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	725,433	711,600
機械装置及び運搬具(純額)	143,657	135,104
土地	2,048,834	2,048,834
その他(純額)	51,257	60,880
有形固定資産合計	2,969,183	2,956,420
無形固定資産		
のれん	1,009,765	982,768
その他	60,147	58,358
無形固定資産合計	1,069,912	1,041,126
投資その他の資産		
投資有価証券	3,927,798	3,947,154
その他	2,759,907	2,708,366
貸倒引当金	△98,181	△84,592
投資その他の資産合計	6,589,523	6,570,927
固定資産合計	10,628,619	10,568,474
資産合計	17,844,191	18,477,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	809,033	1,452,458
短期借入金	1,826,364	1,823,360
未払法人税等	220,507	46,844
賞与引当金	114,914	56,259
役員賞与引当金	13,820	3,070
その他	609,044	962,423
流動負債合計	3,593,683	4,344,415
固定負債		
長期借入金	731,075	708,162
退職給付引当金	441,001	419,932
役員退職慰労引当金	133,899	126,747
資産除去債務	53,693	53,829
持分法適用に伴う負債	16,313	16,313
その他	448,602	434,710
固定負債合計	1,824,585	1,759,694
負債合計	5,418,268	6,104,110
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,524,249	2,524,249
利益剰余金	8,926,603	8,843,608
自己株式	△732,754	△740,569
株主資本合計	12,242,558	12,151,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,948	226,225
繰延ヘッジ損益	△3,583	△4,956
その他の包括利益累計額合計	183,364	221,269
純資産合計	12,425,922	12,373,018
負債純資産合計	17,844,191	18,477,129

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,845,543	5,014,505
売上原価	3,657,052	3,862,811
売上総利益	1,188,490	1,151,693
販売費及び一般管理費	787,898	779,473
営業利益	400,592	372,220
営業外収益		
受取利息	13,412	12,604
受取配当金	23,314	21,219
持分法による投資利益	8,375	43,672
その他	6,904	4,879
営業外収益合計	52,006	82,375
営業外費用		
支払利息	9,881	9,128
匿名組合投資損失	10,076	5,105
その他	921	910
営業外費用合計	20,879	15,145
経常利益	431,719	439,451
特別利益		
投資有価証券売却益	1,530	—
特別利益合計	1,530	—
特別損失		
減損損失	2,212	9,125
投資有価証券評価損	—	71,316
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	35,908	—
その他	1,660	—
特別損失合計	39,780	80,441
税金等調整前四半期純利益	393,469	359,009
法人税、住民税及び事業税	40,139	59,307
法人税等調整額	49,051	61,465
法人税等合計	89,190	120,772
少数株主損益調整前四半期純利益	304,278	238,236
四半期純利益	304,278	238,236



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	304,278	238,236
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△102,779	39,277
繰延ヘッジ損益	△293	△1,372
その他の包括利益合計	△103,072	37,904
四半期包括利益	201,205	276,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,205	276,141
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成 22年 4月 1日 至 平成22年 6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,102,811	1,584,883	157,848	4,845,543	—	4,845,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,560	581	277	4,420	△4,420	—
計	3,106,372	1,585,465	158,125	4,849,963	△4,420	4,845,543
セグメント利益	414,520	25,763	134,537	574,822	△174,229	400,592

(注) 1 セグメント利益の調整額174,229千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	精糖事業	機能性素材 事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,356,130	1,504,623	153,751	5,014,505	—	5,014,505
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,400	127	277	3,805	△3,805	—
計	3,359,530	1,504,751	154,028	5,018,311	△3,805	5,014,505
セグメント利益	384,548	31,071	132,729	548,349	△176,129	372,220

(注) 1 セグメント利益の調整額176,129千円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発室に係る一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。